

内閣総理大臣賞 創設

平成30年度  
木材利用優良施設コンクール  
公募のご案内



木材利用推進中央協議会では、我が国における木材利用の一層の推進を図るため、木材利用分野の拡大や特色ある木材利用に資する施設等を対象として、その整備主体等(施主、設計者、施工者)を表彰しています。

受賞施設、及び応募いただいた施設のうち一定の基準を満たすものについては、『写真で見る「木」の施設』木造事例集(冊子、平成30年度版)に掲載されます。

今年度より新たに内閣総理大臣賞を創設することとなりましたので、奮ってご応募ください。

主催：木材利用推進中央協議会

後援：農林水産省

**【募集期間】** 平成30年8月28日(火)～9月28日(金)

※当日消印有効

[www.jcatu.jp](http://www.jcatu.jp)

- ◆内閣総理大臣賞(1点)
- ◆農林水産大臣賞(1点)

- ◆林野庁長官賞(3点)
- ◆木材利用推進中央協議会会長賞(4点)

※各点数は最大数であり、これに満たない場合もあります。

## 対象施設

## Facilities

過去において、当協議会の「木造事例集」に未掲載のものであって、平成26年度以降平成30年8月までに建設された以下の施設とします。

## ア 木造建築物、内装材利用施設

学校等施設、研修・多目的交流等施設、保育園等施設、展示・資料館等施設、保健・保養・ケア・病院等、施設、住宅団地等施設、体育館・音楽堂等施設、庁舎・事務所施設(商業建物施設を含む)等

## イ 街づくり施設

公園遊具、モニュメント、外構施設、土木施設(木道、木柵、木橋、木製ガードレール、堰堤等)等

※戸建て住宅及び国が整備した施設は除きます。

## 審査基準

審査は、主に以下の視点に基づいて行います。詳細は実施要領等をご確認ください。

- ア 木材利用分野の拡大(新しい材料、部材、用途、部位、加工技術、構造等)
- イ 地域材の有効活用(地域材利用の特色、資材開発、普及等)
- ウ 低位利用木材の有効活用(間伐材、風倒木、小径木、端材等有効利用、普及効果)
- エ 木材利用推進に資する新規性(普及効果、木の良さの活性化)

※実施要領等：

[http://www.jcatu.jp/\\_files/concours/concours\\_youryou.pdf](http://www.jcatu.jp/_files/concours/concours_youryou.pdf)

## 審査委員(敬称略)

委員長	三井所 清典	公益法人日本建築士会連合会 会長
委員	青井 秀樹	(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所 林業経営・政策研究領域 木材利用動向分析担当チーム長
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所 教授
	安井 昇	NPO法人Team Timberize 副理事長
	恒次 祐子	東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授
	鈴木 恵千代	一般社団法人日本空間デザイン協会 会長
	林 柳江	一般社団法人日本インテリアコーディネーター協会 会長
	島田 泰助	一般社団法人全国木材組合連合会 副会長
	牧元 幸司	林野庁長官
	小林 靖	国土交通省 大臣官房審議官(住宅局)

## 応募方法

## Application

応募様式を木材利用推進中央協議会Webサイトからダウンロードの上、作成してください。

木材利用 協議会

検索

[www.jcatu.jp](http://www.jcatu.jp) より、「木材利用優良施設コンクール申し込み」バナーをご覧ください。

## 【郵送の場合】

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3  
木材利用推進中央協議会 担当 肥後、米望

## 【メールの場合】

[contest-2018-accept@zenmoku.jp](mailto:contest-2018-accept@zenmoku.jp)

※送信いただくと自動返信が届きます。届かない場合はお電話にてお問い合わせください。

※各都道府県の地域協議会を通じて応募いただくことも可能です。地域協議会の連絡先は木材利用推進中央協議会Webサイトの「組織概要」メニュー>「地域協議会」よりご確認ください。

## その他

ご応募いただいた施設のうち、一定の基準を満たすものにつきましては、『写真で見る「木」の施設』木造事例集(冊子、平成30年度版)に掲載を予定しています。予めご了承ください。

## 【お問い合わせ先】

木材利用推進中央協議会 担当 肥後、米望  
〒100-0014  
東京都千代田区永田町2-4-3 永田町ビル6階  
TEL 03-3580-0335 / FAX 03-3580-3226